

まちづくりクラブ通信 まちラブ通信

2016～2017

発行 平成29(2017)年3月

編集 川崎区まちづくりクラブ・川崎区役所地域振興課



川崎西部まちづくりクラブ…p.2

渡田まちづくりクラブ…p.3



大師まちづくりクラブ…p.4

小田まちづくりクラブ…p.5

身近なまちづくり活動がもっと多くの人に伝わるように 「まちラブ」がリニューアルしました!!

まちづくりクラブは、平成10(1998)年にスタートした、区民の、区民による、区民のための川崎区独自のまちづくり組織です。

各まちづくりクラブでは、地域のつながりづくりや魅力アップ、身近な地域の課題解決など様々なまちづくりの実践活動を行政(区役所)との協働で進めており、その活動の報告などについて、これまで「まちづくりクラブ通信」(通称「まちラブ通信」)でお知らせしてきました。

「まちラブ通信」は平成10(1998)年9月に第1号創刊以来、平成28(2016)年3・4月の第160号まで発行してきましたが、このたび、年1回の「まちラブ通信」としてリニューアルし、各クラブの活動結果などの情報をより分かりやすく伝えられるような広報誌とすることとしました。

各ページでは、クラブの活動報告を掲載しています。

関心のあるテーマや活動などがあれば、まちづくりクラブの活動への参加もお待ちしております。

新しくなった
まちラブをよろしくね!



まちづくりクラブの活動をPR



来場者でにぎわう
社協福祉まつり



コンサート来場者を
前にPRする木村代表



各クラブの活動内容を
パネルで紹介
(1月11日、3月1日に開催)

より多くの方に「まちづくりクラブ」を知ってもらい、主体的なまちづくり活動への参加の輪を広げていこうと、28年度は「川崎区社協福祉まつり」への参加と、市役所第3庁舎ロビーでのパネル展示を行いました。

11月26日に開催された「川崎区社協福祉まつり2016」(主催・川崎区社会福祉協議会ほか)に出展、活動のパネル展示のほか、川崎西部まちづくりクラブによる「シュロの葉でバツタづくり」、小田まちづくりクラブによる「ビニール風の絵付け」の体験コーナーを設置、子どもたちで賑わいました。

また、川崎区役所が主催する「かわさき区ビオラコンサート」の1月、3月の開催日に併せて「活動パネル展」を行い、約150名のコンサート来場者の方に向け、代表、副代表からのパネル展の紹介とまちづくりクラブのPRも行いました。

まちづくりクラブ 代表者会議

川崎区では、各まちづくりクラブの代表・副代表による「代表者会議」を年3回開催し、各クラブの活動の情報共有などを行っています。

また、原則2年任期で代表・副代表を選出しています。平成27～28年度は木村一三代表(小田)、加藤壹将副代表(渡田)が代表・副代表を務めました。